

令和2年1月21日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 浅野 令子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)  
特定非営利活動法人あしや NPO センター  
事務局長 橋野 浩美

### 普通救命講習報告書

- 1 開催日時：令和2年1月20日（月）13：30～16：30
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者数：13名  
(参加申込者：10名 芦屋市消防本部救急課隊員（講師）：2名  
リードあしや職員：1名)
- 4 内 容
  - (1) 目 的：大切な人が急に倒れたとき、救急車が来る前に何ができますか？をテーマに心肺蘇生法、AED操作といった応急手当を消防隊員から学ぶ。
  - (2) 内 容：芦屋市消防本部救急課隊員による出前講座を依頼して、マネキンやデモ用AEDを使っての体験型学習と質疑応答を含めた座学により応急手当の仕方を学ぶ。
    - ・ 訓練用マネキンを使っての心肺蘇生法体験（胸骨圧迫、人工呼吸）
    - ・ デモ用AEDによる操作方法
    - ・ 定期的に見直される最新の応急手当の仕方の座学と質疑応答
- 5 振り返り

40代主婦から70代後半の高齢者まで、ご夫婦の参加者もあり幅広い年齢層の方が参加した。消防隊員の講師から、119番通報から救急車が到着するまで芦屋市の平均時間は約6分であり、心肺停止の状態であればその間に助かる可能性がどんどん逡減するということが救命法の必要性を座高で意識することができた。

マネキンを使っての胸骨圧迫及び人工呼吸法の体験、デモ用AED装置の操作方法など日常使ったり見たことない装置に触れることで貴重な体験をすることができた。また、参加者の質疑には講師が丁寧に納得できる応答をしてください救急に対する理解度が高まり満足度の高い講座となった。
- 6 参考（質疑応答の例）
  - ・ 心臓は左側にあるのに胸骨圧迫は何故、真ん中を押すのか。  
→少し左に傾いている心臓は真ん中にあるので真ん中を押すことになる。
  - ・ ペースメーカーをしている人も同様の処置でいいのか。

- ペースメーカーは少しずれた箇所にあるので同様に胸骨圧迫をする。
- ・応援がおらず一人しかいない時はどうすればいいのか。
  - 最優先は119番通報。そして救急車が来るまで胸骨圧迫を続けること。
- ・胸骨圧迫で肋骨は折れないのか。
  - 肋骨は弱いので真ん中を圧迫すること。折れることもあるが、骨はくっつく（再生）するが、心臓は戻らない。
- ・心肺停止にAED装置が必ず有効か。
  - AEDは心停止状態では機能（電気ショック作動）しない。その診断を自動的に教えてくれる。何よりも胸骨圧迫が有効は処置となる。
- ・胸骨圧迫はいつまで続けるのか。
  - 意識が僅かでもあれば胸骨圧迫は相当痛いので顔が歪むなどの反応があるはず。であれば止めてもいい。

## 講座風景

